

平成20年度

児童用

「ゆうチャレンジ」(熊本県学力調査)

小学校 第6学年 国語

- 先生のはじめの合図で始めてください。
- 問題用紙は、5枚あります。
- 答えは、問題用紙の「解答らん」に書いてください。

学校名	
-----	--

年 組 番	
名 前	

熊本県教育委員会

1

今聞き取ったことをもとに、次の問題に答えましょう。

- (1) 村上さんたち六年生は、何について取材を受けることになりましたか。次の に書きましょう。

わたしたちの

①

- (2) くすのきについて、村上さんの学級の人たちは、どんな方法で調べてきましたか。次の に二つ書きましょう。

②

- (3) このように学級で何かを決めるための話し合いをする場合に大切だと思うことを、次のア～オから二つ選んで、記号で答えましょう。

ア 他の人の意見に左右されず、最後まで自分の考えを変えない方がよい。
イ 話し手が何を伝えたいのか、よく考えながら聞くようにした方がよい。
ウ 賛成・反対などの立場は言わないで、思ったことを発言した方がよい。
エ 意見が分かれたら、なるべく早く多く多数決をして一つに決めた方がよい。
オ 調べたり聞いたたりした事実は、意見や考えと区別して話した方がよい。

④

③

- (4) 次はあなたが意見を発表する番です。インタビューのとき、くすのきについて、どちらを中心にして伝えたらよいと思いますか。これまでの話し合いの内容や流れをもとに、あなたの考えを実際に発表するように書きましょう。

⑦

⑥

⑤

2

次の問題に答えましょう。

- (1) 次の文の —— 線の漢字の読みがなを書きましょう。

① 目上の人を敬う。

⑧

② 友達のやさしさに感激する。

⑨

③ 厳しい自然に立ち向かう。

⑩

⑪

⑫

④ 胸囲をはかる。

⑤ 日本を縦断した人。

- (2) 次の文の —— 線のひらがなを漢字に直しましょう。

① 大声でよぶ。

⑬

② 絵のてんらん会に行く。

⑭

⑮

① 大声でよぶ。

② 絵のてんらん会に行く。

③ じしやくを使つて調べる。

⑯

⑰

④ 熊本でくらす。

⑤ ふくそうを整える。

(3) 小川さんの学校では、児童会で書き損じはがきを集める活動の計画を立てました。次の【メモ】は、小川さんがその準備のために書いたものです。この【メモ】をもとに、左のような【お知らせ】を書くことにしました。よく読んで、あとの問題に答えましょう。

【メモ】

- 書き損じはがきを集めると、困っている世界の子どもたちに、食料や薬を送る活動に協力できる。
- 五十円はがき一枚で、病気の予防注射や二人分か子ども用の栄養剤が十人分になる。
- 集める期間は、一月十九日から二十三日まで。場所は学校の図書館前で、時間は午前八時から八時十五分まで。
- 個人の大切な情報は、ぬりつぶす。出していない未使用のものだけ。

① 【お知らせ】の【ア】には、見出しが入ります。下のA、Bから、あなたがよいと思う方を選んで、☐ に記号を書きましょう。また、選んだ理由も書きましょう。

記号

☐

理由

18

A

書き損じはがきを集めよう

B

書き損じはがきを集めよう

② 【お知らせ】の【イ】には、「たくさん集まるよう、みんなで協力してほしい」ということを書きたいと思います。【メモ】に書かれた内容をもとに「あなたの1枚が」に続けて書きましょう。

③ 【お知らせ】の【ウ】には、【メモ】の●の内容を書きます。☐の中に、かじよう書きで、見やすく書きましょう。

【お知らせ】

【ア】

【イ】

あなたの1枚が、



50円のはがき1枚でかえられるもの。

- ・病気の予防注射-----2人分
- ・子どもの栄養剤-----10人分



【ウ】

★注意

- ・個人の大切な情報が書いてあるときは、ペンなどでぬってください。
- ・出していないはがきだけを持って来てください。

児童会



田中さんの学級では、「地球環境を守る」というテーマで学習しています。そこで、学校の図書館で資料を探したところ、次のような文章を見つけました。(①～⑧は、段落の番号を示しています。)

① 地球温暖化の影響で海水面が上昇し、住む場所が失われつつある島の人々の姿が映像として伝えられると、何とかしなければ、という気持ちがおこみ上げてきます。また、気候の変化のために豊かな土地が砂漠化したり、様々な動物が絶滅の危機に直面したりしているなどといったニュースにも心が痛みます。

② 地球温暖化の原因の一つである二酸化炭素などの温室効果ガスを減らすには、どうすればよいのでしょうか。私たちの生活は、どんどん便利になっていますが、その生活を支えるためには、多くのエネルギーが必要です。実は、二酸化炭素は、そのエネルギーを生み出したり使ったりするときに発生するのです。つまり、温暖化は、私たちの生活のあり方と深く関係しているといえます。

④ これまでの私たちの生活は、モノを大量に消費することで成り立ってきました。新しいモノがどんどんつくられていく中で、使われなくなったモノは大量に捨てられています。

⑤ そのことを、毎日食べている食品を例に考えてみましょう。食品売り場やレストラン、学校の給食、それに私たちの家庭の食卓には、いつも様々な食品がならんでいます。その食品の原料である農作物などを育てたりとったりするのは、多くのエネルギーを必要とします。また、それらを料理するのも、やはりエネルギーが使われます。ところが、ある調査によると、日本では、生産される米の一・五倍以上の量の食べ物を、再利用しないままゴミとして捨てているのです。(図1) 私たちは、大量の食べ物と一緒に大量のエネルギーも捨てていることになります。

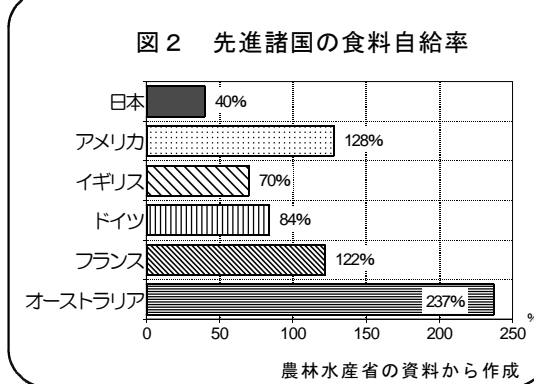
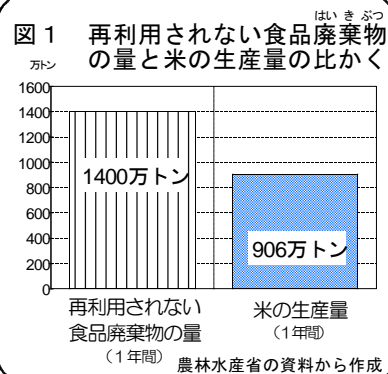
⑥ しかし、「余ってしまうのだから、捨てるのはしかたない」とか「食べ物は長く置いておけないから、どうしようもない」と考える人もいるかもしれません。本当にそうでしょうか。図2を見ても分かるように、日本は、食料の自給という

点で、大きな問題をかかえています。日本で消費される穀物や野菜などを生産するためには、現在日本にある農地のさらに二・五倍もの農地が必要だといわれています。農作物だけではありません。外国産の表示がされたパックに入れて売られている肉や魚を、あなたも見たことがあるでしょう。外国で生産された食料は、多くのエネルギーを使って、船や飛行機で毎日大量に運ばれてきます。私たちは、このような現実を目を向けて、もっと真剣に考えなければなりません。

⑦ これまで述べてきたように、私たちの食生活と地球温暖化は、密接に関係しています。「食べる」という身近なことが、実は地球環境を守るといって大きな問題とつながっているのです。このことは、最近、「フード・マイレージ」などといった言葉でも取り上げられるようになってきました。

⑧ 地球温暖化は、だれかが解決してくれる、遠いところにある問題ではありません。それを食い止めるヒントは、テレビの向こうばかりではなく、あなたの食卓の上にもあるのです。

*食料の自給…必要な食料を自分の国で作ること。「食料自給率」は、必要な食料のうち、自分の国で作っているものの割合。



(1) このような説明文を読むときには、形式段落に番号を付けたり、大切だと言う言葉に線を引いたりして読み進めていきます。このほかに、あなたは、どのようなやり方で内容を読み取っていきますか。これまでの国語の学習を振り返って、二つ書きましょう。

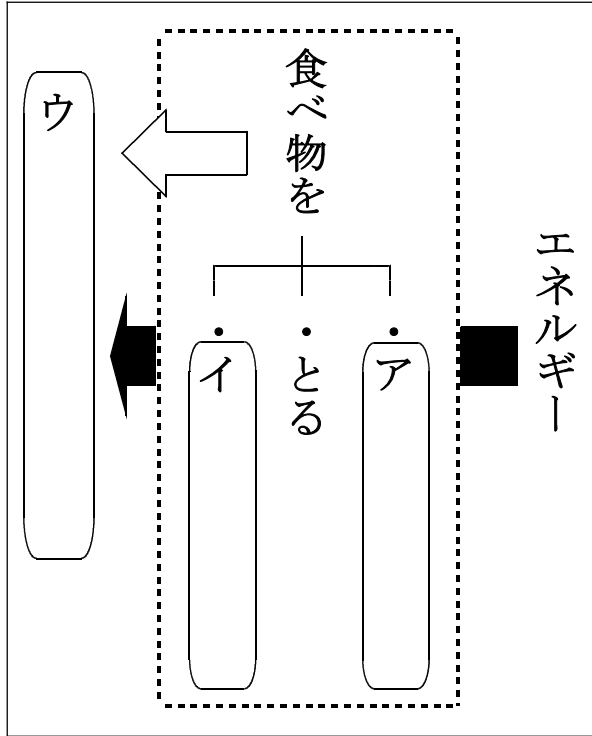
(2) 筆者は、自分の考えを効果的に伝えるためにどのような工夫をしていますか。次のア～オから当てはまるものを、二つ選んで、記号で答えましょう。

ア 具体的な数字やグラフを示して、問題を投げかけている。
イ 専門家のインタビューを入れて、くわしく説明している。
ウ 反対意見があることもふまえて、自分の主張をしている。
エ 世界中の人々に向けて、語りかけるように述べている。
オ 自分の考えを伝えるために、特に強い表現で書いている。

22

(3) 田中さんは、段落⑤の内容を分かりやすくするために、下の図のようにまとめました。

ア～ウの に、当てはまる言葉を書きましょう。



23

(4) 段落⑥に「**図2**を見ても分かるように、日本は、食料の自給という点で、大きな問題をかかえています。」とありますが、筆者の考える食料の自給についての問題点とは、どのようなことでしょうか。図2を参考にして答えましょう。

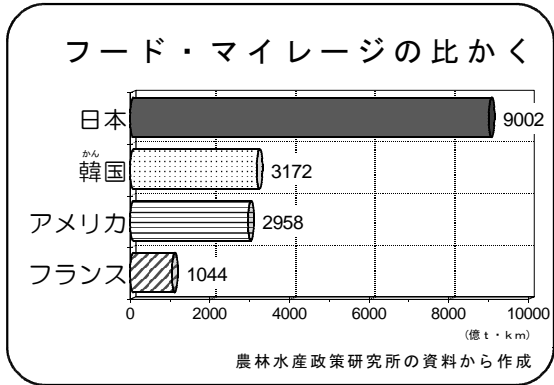
24

(5) 読んでいくうちに、「フード・マイレージ」という分からない言葉があったので、さらに学校の図書館や地域の図書館で調べ、下の資料を見つけました。

「フード・マイレージ」が問題を投げかける現状を具体的に表しているのは、段落⑥のどの文でしょうか。その文の最初の五文字を書き出しましょう。

最初の五文字

25



フード・マイレージとは、輸入食料の重さとその国までの輸送距離をかけたものです。輸入する量が多いほど、また、運ぶ距離が長いほど、その値は大きくなり、多くのエネルギーを消費することになります。

(6) 段落⑧の「地球温暖化は、だれかが解決してくれる、遠いところにある問題ではありません。」という文にこめられた筆者の考えを、次の（ ）に適切な言葉を入れて分かりやすく言い換えましょう。

「地球温暖化は、（ ）が解決すべき、（ ）にある問題です。」

26

